

EPA ハノイ便り

創刊号

平成29年1月16日

ARCベトナム校発行

いよいよEPAベトナム

第五陣開講！

去る2016年12月15日にEPAベトナム第5陣開講式が行われました。



開講式の開始を待つ候補者

12月15日午前8時、候補者は制服に着替え大教室に集合、少し緊張した面持ちでこれから始まる式を待っていました。

開講式では日本政府、ベトナム政府関係者が見守る中、看護師・介護福祉士候補者の代表として、ファム・ティ・トゥーさんから介護福祉士

を目指す動機についてのスピーチがありました。以下、ファム・ティ・トゥーさんのスピーチです。

みなさま、おはようございます。わたしはファム・ティ・トゥーです。フエから来ました。ベトナム政府



スピーチを行うファム・ティ・トゥーさん

と日本政府のみなさま、ありがとうございます。わたしいます。わたしたちのような若者にすばらしいチャンスをおくださって、心から感謝します。

わたしが介護福祉士になるうと思っただのは高校生のときでした。お父さんが重い

病気になりました。そのとき、私の親類は忙しいのでわたしがお父さんの世話をしました。一人で世話をすることができませんでしたが、何も言いませんでした。お父さんは水を飲みたいですが、お父さんの手は細いです。そして白いです。水を飲むことができません。わたしは見ました。お父さんは悲しそうでした。わたしはお父さんの病気の経験から介護福祉士になって病気の人を助けたいと思いました。

こんど、EPAに参加できて、とてもうれしいです。日本語や介護の勉強を一生懸命します。そして、必ず日本語能力試験N3に合格します。

2016年12月15日、EPAベトナム第5陣日越EPA看護師・介護福祉士候補者代表ファム・ティ・トゥー。

ありがとうございます。

最後、候補者全員で記念写真を撮影し、無事、開

講式が終了しました。翌日からは研修のオリエンテーション、そして20日からは授業がスタートしました。

式後の記念撮影



これから1年間、候補者の生活や学習のこと、学校行事、また現場の先生方の様子をお知らせしていきたいと思っております。どうぞ、お楽しみに。(た)